

サービス・ニュース Service & News

貸出券をお持ちの方は「パスワード登録」をしていただくとインターネット上でさまざまなサービスがご利用できます

1. 資料の予約ができます。予約資料のタイトルや予約状況なども確認できます。
2. 借りている資料のタイトルや返却日の確認、返却日の延長ができます。
3. 会議室・ホールの予約状況が確認できます。
4. 「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」(インターネット上で音楽が聴ける音楽配信システム)をお楽しみいただけます。
5. 登録したパスワードを変更することができます。
6. メールアドレスを登録、変更することができます。
7. 千代田区立図書館からの「ちよびたメール」配信サービスの登録、変更ができます。

※館内の検索機(OPAC)でも同様のサービスがご利用できます(3.4.7を除く)

**パスワードの登録方法**  
千代田区立図書館のホームページ (<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>) または、館内の検索機(OPAC)からどうぞ。

3/18~22のシステムリプレイスに伴い、さらに便利になりました!

シリーズものの本を順番に読みたい場合

今までの「優先予約」は「読みたい順予約」に変わり、予約を行った後でもインターネット上で予約順位の変更ができます。

パスワードを忘れた場合

来館することなく、インターネット上で「新規パスワード登録」画面から再登録が可能です。

新たに新聞6紙が増えました

◆場所:2階パープルゾーン・新聞コーナー

1. The Financial Times -ASIA- (土日休刊)
2. The Wall Street Journal -ASIA edition- (土日休刊)
3. 日経ヴェリタス(日のみ発行)
4. 都政新報(火・金のみ発行)

◆場所:3階アート情報支援コーナー

5. 美じょん新報
6. 新美術新聞

ZONE pick up! GreenZone

3階〈哲学・歴史・自然科学・技術工学〉などの本を集めたグリーンゾーン  
メイン展示「黄金比」～数が世界をつくった～  
数に秘められた美とミステリーを探求しませんか?

「黄金比」という言葉をご存知ですか。起源は定かではありませんが、古代エジプト時代よりピラミッドの建造などに用いられ、極めて美しい比例として様々な建造物に用いられてきました。人工物だけではなく、植物の葉の並び方やひまわりの種の配列など、自然界にも数多く存在しています。「黄金比」が織りなす数の美しさをご堪能ください。



◆関連本紹介

『黄金比はすべてを美しくするか?～最も謎めいた「比率」をめぐる数学物語』マリオ・リヴィオ著 早川書房 2012年

ある数式に基づいて構成すると、誰が見ても美しいと感じるものができるという。そんな夢のような比率、黄金比について数学的に解説しています。

『美の構成学 パウハウスからフラクタルまで』

三井秀樹著 中央公論社 1996年

構成学という視点から、デザインや機能性などについて学術的に述べています。イラストや写真も多く掲載され、眺めているだけでも「美」を感じられる一冊。



アーティストハウス 2001年  
S・キングがホラー小説が嫌いな愛娘ナオミと、『タリスマン』の共同執筆者ピーター・ストラウプの息子ペンに向けて書いたファンタジー小説。

**わたしの一冊**  
当館スタッフの推薦本を紹介します。  
『ドラゴンの眼』ステイヴン・キング著  
おすすめする人 図書フロア 松浦麻里  
古典的なファンタジーの手法で描かれたキング唯一の児童書です。主人公は二人の王子。ドラゴンの心を持つ勇敢な兄ピーターが魔術師の策略によって、父親である王の毒殺容疑をかけられ投獄されます。一方、兄へのコンプレックスが心渦巻く弟トマスは魔術師の言いなりになり、兄を窮地に陥れてしまいます。二人は国を取り戻すことができるのか? 兄弟が対照的に描かれていて、兄の賢さや努力に感心しつつ、弟の葛藤や行動の人間らしさにお見事なラストをぜひ!

現在行っている展示 4/25~5/25頃まで

2F パープルゾーン <シリーズ書物美の世界・関連展示>『ミラ・ボディロザ・リンドによるスウェーデン伝統刺繍の新たな世界』

エレベーター前のガラスケース内に、スウェーデンから届いた可愛い雑貨を飾りました。伝統刺繍が施されたクッションやスリッパなどから、北欧の心地いい暮らしを想像してみてください。

- メイン展示 ▶ 『江戸っ子と「食」』(～4/30) ■セクション展示 ▶ 『火事と喧嘩は江戸の華』 ■三角展示台 ▶ 『特別展 藤田嗣治 関連展示』
- ガラスケース ▶ 『中世の麗しき古書』『日本の美しい装丁本』

2F オレンジゾーン <毎日注目!>『UP DATE-ビジネスや仕事に役立つ時事ネタ欄』

政治、経済、法律、社会について、今最も旬の時事ネタを取り上げ、随時アップデートしていく展示。毎日刻々と変わる日本と世界の情報がソク手に入ります。

- ビジネス情報コーナー中央展示 ▶ 『100周年企業』
- 都内初『アメリカンシェルフ』

3F ブルーゾーン <イチオシ>『日本の特撮・撮影技術』

映画やアニメなどで斬新かつ驚きの映像を世に送り続ける日本の特撮。世界が目にする撮影技術に関する本を紹介します。ヒーローものだけではなく、特撮の世界を実際の撮影で使用された小道具とともに楽しみください。

- セクション展示『文学賞シリーズ「ちよだ文学賞」』(～4/30)

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

特別展「藤田嗣治本のしごと」開催にともない、全館で書物の美しさを巡る展示を行なっています。本の魅力は文章だけではなく、五感を使って感じるすべての本の美しさを創り出しています。そこで今回、本を装丁の美「製本の美」「挿画の美」という3つの視点からとらえ、優れたブックデザインの本を展示しています。特別研究室所蔵の洋書や、明治大正時代のモダンな挿画、装丁の和書など、貴重な古書を全館でお楽しみいただけます。各フロアを回遊するように巡り、書物の美しさをご堪能ください。

「書物の美」を回遊する

挿画の美  
『挿絵(イラスト)で楽しむ』



内田嘉吉文庫の本には、大航海時代以来、ヨーロッパ人が描いた、精密なイラストが豊富に入っています。西洋が憧れた、日本とアジアとの400年にわたる個性豊かな挿絵をお楽しみください。

展示場所: 4階 特別研究室



展示場所:2階 パープルゾーン ガラスケース

書物美の世界シリーズ関連展示

『日本の美しい装丁本』

横尾忠則、芹沢桂介のように自ら装丁、挿画等を手がけた作家と、夏目漱石や竹久夢二などの作品をデザインした装丁家たちの書物を紹介。明治から平成にかけての装丁の変遷を辿ります。

装丁の美

製本の美

シリーズ書物美の世界・関連展示  
『近世の麗しき古書』  
手書き写本の時代から、わが国とは異なる書物の発展を遂げてきたヨーロッパ。当館4階・特別研究室に所蔵する、近世の貴重な洋古書の魅力を味わってください。



展示場所:2階 パープルゾーン ガラスケース

上記の展示とともに、関連講座も実施いたします。中面・日比谷カレッジをご覧ください。みなさまのご参加をお待ちしています。  
日比谷図書文化館 特別展



▲藤田嗣治 1928年頃 撮影:アンドレ・ケルネス Ullsteinbild / Uniphoto Press

藤田嗣治 Tsuguharu Foujita 本のしごと

日本での装幀を中心に好評開催中(6月3日まで)  
世界的な画家、藤田嗣治が1920年代から40年代まで、フランスと日本において、とくに日本で手がけた「本のしごと」を中心に紹介、日本での装幀の仕事がほぼ一堂に会します。一冊の「本」という空間のなかに、油彩画に表現されているのと同じ、あるいはそれ以上に凝縮された藤田の才能と世界観を見いだすことができる貴重な展覧です。

【会場】日比谷図書文化館 1階 特別展示室  
【開室時間】10:00~20:00(土曜19:00、日曜・祝日17:00まで 入室は閉室30分前まで)  
【休館日】毎月第3月曜日(5月20日)  
【観覧料】一般300円 大・高校生200円  
千代田区民・中学生以下、障害者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名は無料  
【主催】千代田区立 日比谷図書文化館  
【企画協力】林 洋子(京都造形芸術大学准教授) 株式会社キュレイターズ

日比谷のお宝本を発掘!  
『近世の麗しき古書』と『日本の美しい装丁本』

初夏、書物美の世界を語っていただく講演会にちなみ、美しい古書を展示します。ガラスケース手前には17、19世紀に出版された貴重な洋古書4階・特別研究室所蔵を、奥には明治から平成にかけての文豪たちの装丁本をご紹介します。遠い昔の書物なのにモダンな魅力をもつ古書たちをご覧ください。

場所:2F パープルゾーン ガラスケース

シリーズ 書物美の世界 関連展示

1548年から1600年までの東洋各地の伝道史を綴った古書。1601年刊  
※日比谷カレッジ「英国の製本をめぐって」「画家のブックデザイン」の詳細は中面の日比谷カレッジをご覧ください。

calendar 開館時間:平日10時~22時、土曜10時~19時、日祝10時~17時、休館日

2013年5月							2013年6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4						1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23/30	24	25	26	27	28	29

■お問合せ先:千代田区立日比谷図書文化館  
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340  
図書総合カウンター 03-3502-3343 URL: <http://hibiyal.jp>

access

東京メトロ  
●千代田線  
●日比谷線  
●丸ノ内線  
「霞ヶ関」徒歩5分  
JR「新橋」徒歩10分  
都営地下鉄  
●三田線  
●内幸町 徒歩3分

駐車場  
当施設に駐車場はございません。公共機関をご利用ください。

